

福島・県北

優秀安全運転たたえる

福島、福島北、伊達署で表彰式

事故防止 尽力誓う

自動車安全運転センター県事務所の優秀安全運転事業所表彰式は七日、福島、福島北、伊達の各署で行われた。表彰は自動車安全運転センターが年に三回行っている。

【福島署】自動車安全運転センター県事務所の斎藤恒一所長が銅賞を受賞したジェイアルバス東北福島支店の庄司勇一支店長と渡辺電気工業の渡辺輝雄代表取締役が表彰状を手渡した。久野浩署長が同席した。

庄司支店長は「事故防止の意識向上につなげたい」、渡辺代表取締役は「今後も交通安全故、違反なしでスムーズに営業を行いたい」と話した。



右から斎藤所長、庄司支店長、渡辺代表取締役、久野署長＝福島署

【福島北署】金賞のネクスコ・メンテナンス東北福島事業所、銀賞のヤマト運輸福島北支店、銅賞のアポロガスの功績をたたえた。金沢幸生署長と斎藤



左から金沢署長、篠木社長、菊地支店長、菊池所長、斎藤所長＝福島北署

所長がネクスコ・メンテナンス東北福島事業所の菊池淳一所長、ヤマト運輸福島北支店の菊地智司支店長、アポロガスの篠木雄司社長に賞状を手渡した。

菊池支店長は「今後も安全第一でまい進したい」、篠木社長は「地域の交通安全に貢献したい」と語った。

【伊達署】金賞二社、銀賞一社、銅賞一社を輸送の斎藤真一さん、銅賞に選ばれた森藤運輸の森藤健二社長に、斎藤所長が県警本部交



左から武田社長、菅野次長。後列左から菅野署長、森藤社長、斎藤さん、斎藤所長＝伊達署

通部長・同センター県事務所長連名表彰を贈った。保原自動車学校の菅野次長は「今後も社員一丸となって安全運転に努める」、タケダの武田社長は「違反がなくなると、事故も少なくなる」と述べ、安全運転の継続を誓った。